

「H30年度 園の運営と教育・保育への取り組み」アンケート集計の結果報告

社会福祉法人 小松市大和善隣館
 幼保連携型認定こども園 月津こども園

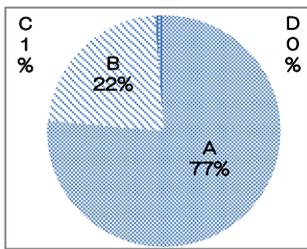
このたびはお忙しい中、保護者の皆様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。集計がまとまりましたのでご報告いたします。保護者の方々から寄せられたご要望やご意見をもとに、職員で話し合いをしました。今後のこども園の運営の上で役立たせていただきます。

アンケート実施日 平成31年1月
 アンケート回収 85名(153名中) 回収率55.6%

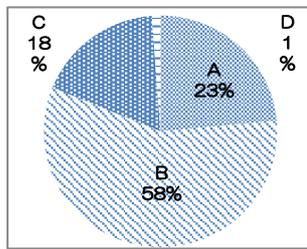
評価基準

- A：十分達成されている
- B：ほぼ達成されている
- C：取り組まれているが成果は十分でない
- D：取り組みが不十分である。

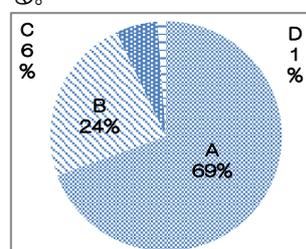
①おさんは楽しんで登園している。



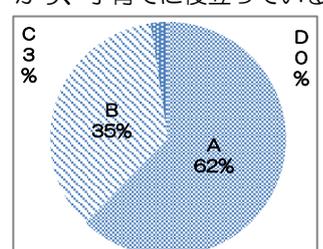
②教育・保育理念や目標を知っている。



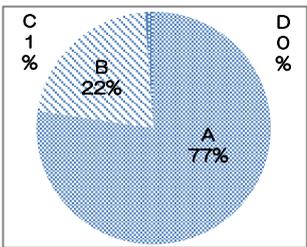
③園日よりクラス日より、その他情報誌で園の様子が分かる。



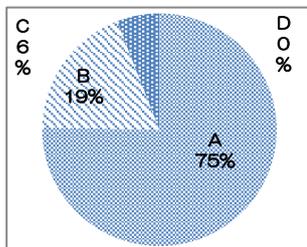
④保護者参加(祖父母含む)行事を通してお子さんの成長がわかり、子育てに役立っている。



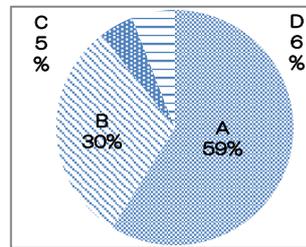
⑤食育活動や日頃の給食、おやつを通して食事を楽しむことができる工夫をしている。



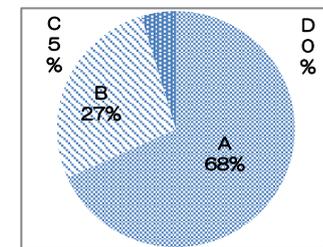
⑥衛生管理や感染症対策が適切に行われ、保護者への連絡等の対応ができています。



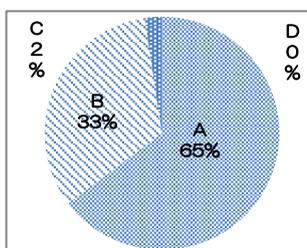
⑦防犯、災害等の安全確保のための対策がとられている。



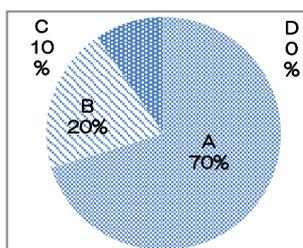
⑧お子さんの興味や関心、発達に即した環境が整えられている。



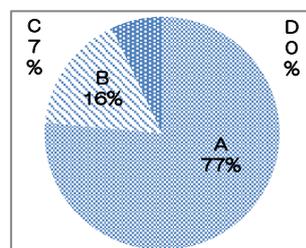
⑨園生活の中でお子さんに思いやりの心が育まれている。



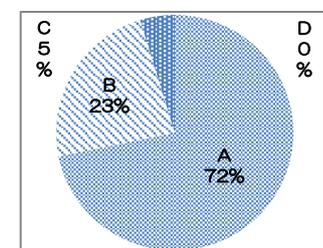
⑩担任や他の職員とは話しやすく、相談しやすい。



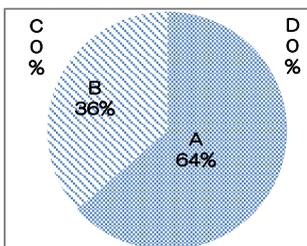
⑪職員はあなたやお子さんのプライバシーを守っている。



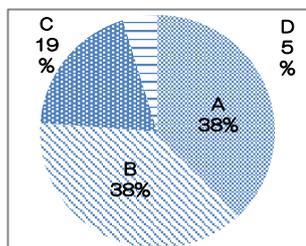
⑫おさんは園で安心・安定した生活を送り自己発揮できている。



⑬地域の人材や公共施設などの地域資源を生かし関わっている。



⑭園での苦情窓口を知っている。



主なご要望・ご意見等	取り組み状況や園の対応
<ul style="list-style-type: none"> • うちの子から未だにからかってくる友達が居ると相談されました。実は私も同じような理由で幼少期でからかわれていました。大きくなると、そんな理由でからかわれたりはしませんが、つらい経験でした。かばってくれる友達も居てくれる事も教えてくれて安心してはいますが、からかわれるとどんな気持ちになるのか？を感じれる様になって欲しいと思います。うちの子にも、同じ様に「お友達にそんな事をしたらどんな気持ちになるかな？」「いやだなと思う様な事はしないでね」と話しています。 • 毎日楽しんで登園していますが、時々言ってもいない事を「言っていた」とウソを先生に言いつけるお友達が居るようで、本人は「言っていない！！」と反論したが先生に怒られたと落ち込んだ様子で帰ってくる場合があります。初めは本人も何か悪いことを言ったから怒られたのでは？と思い、先生には相談していませんでしたが。そんな事が去年からひんぱんに続きちょっと心配です。 • 離乳食→幼児食になる時に、このおやつやジュースまだ早くないかなーと思う時があります。1歳児と5歳児で全く同じなのは少し不安があります。(全く同じでなかったらすみません。) • 給食の展示メニューを実際見ると主菜が不明な時や寂しい時があるように思う。 • 園庭の遊具や外環にも、もう少し気を配って欲しい。 • 子供自身が、バッグを持って歩くせいか、バッグの底面がほこりだらけになっている事があった。沢山の人が入り出すため仕方ないと思いますが、廊下なども清掃されているのか…気にかかる時期もあった。 • 毎日どの時間に伺っても、玄関は施錠されていない。施錠されているはずの時間に、静かに入ると、誰にも気付かれず中に入れる。用件伺いの先生も出て来ない。防犯上、とても気になります。 • 近所の方が働いているので、〇〇町の△△さんの子がいる、と他所に広まっている。とても不快です。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子ども同士のトラブルの際は、両者の子どもの話を聞いて、気持ちを代弁したり、伝え合ったりすることで、友だちの気持ちにも気づくことができるよう心がけています。今後も、子どもへの関わり方を丁寧に行うとともに、クラス全体でも話し合いを持ち、友だちの気持ちを考えられるよう努めてまいります。また、人と関わる力を育むには、良いことと悪いことの区別に基づき、自分で行動したりきまりを守ろうとしたりする態度を身につけていくことも大切です。様々な体験を重ねていく中で自律に向けての援助も行っていきたいと思います。 • 子どもの思いを十分に受けとめることができず申し訳ありませんでした。子どもたちが安心して自分の思いを言葉にできるような関係性を築き、子どもの内面の理解に努めていきたいと思います。また、保護者の方の不安なことや悩みに寄り添い、子どもの成長に共感し合って、相互理解を図れるよう努めてまいります。 • ゼリーやジュース、手作りおやつなどは完了食へ移行していくと同時にどの年齢も同じものを提供しています。おやつの種類によっては、枚数や量の加減をしています。今後はおやつの内容等について検討していきたいと思います。 • 毎月の献立は、小松市の献立表に準じて立てています。玄関の給食展示メニューのケースには、基本的に離乳食と幼児食（5歳児）が入っています。各クラス若干おかわり分を用意しています。今後もいろいろな食材を取り入れていきたいと思います。 • H30年度、31年度において、園庭遊具を交換若しくは修繕する予定です。砂場の錆びたスチール棚は取り換えると同時に、既存の枯れた木は撤去します。また、落ち葉や草等も適宜取り除き、美観に努めます。 • 廊下の掃除は毎日、朝と昼の2回行っています。散歩等、戸外に出かけた時は廊下も汚れやすいので、こまめに掃除を行っていききたいと思います。 • 玄関が施錠されておらず、安全面への配慮がなされていない時間帯があったこととお詫びいたします。7時～7時40分、9時～16時、17時以降は玄関の施錠を徹底し、より一層の安全を心がけてまいります。 • 園児、保護者等の個人情報適切に取り扱い、守秘義務の遵守を全職員に周知し徹底を図ります

※上記以外に、職員への温かいお言葉等をいただきました。